

マスキングテープ作成

この度は、フリーウェアソフト「マスキングテープ作成 Ver2.0」をダウンロードして頂き、ありがとうございます。

このソフトは、Windows10/11 でご使用ください。モニター解像度1200×800以上必要

A4 サイズのシール紙(貼って剥せるタイプ)に印刷できるカラープリンターが必要です。

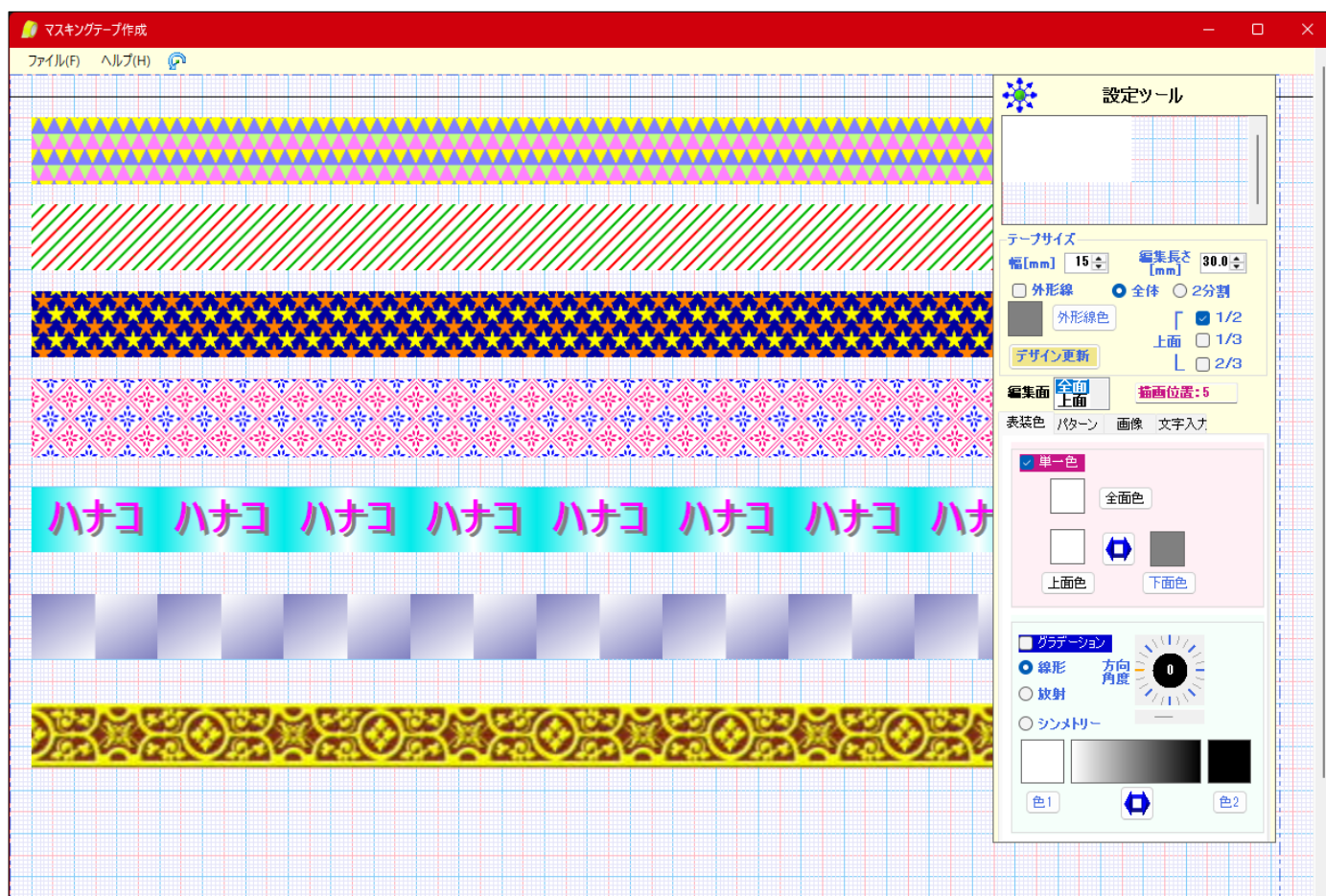
このソフトは、自由なテープのサイズ(幅9～75mm)で「マスキングテープ」を印刷するソフトです。

テープ幅により印刷可能本数が変わります。長さ285mm×18本以下

マスキングテープ作成 Ver2.0 の特徴

- ▶ 1mm 単位で自由なテープ幅(9～75mm)のマスキングテープを作成。
- ▶ 色を選択してマスキングテープの表面を着色、上下2色塗りも可能
グラデーション色の連続ブロックでマスキングテープの表面を着色
81種類のパターン・模様でマスキングテープを表装
パターン・模様の拡大縮小、角度指定回転、多色刷り、重ね合わせができます。
テープの幅上下別に着色、グラデーション、パターン塗りで表装
全面に任意の画像(絵や写真)の連続ブロックでマスキングテープの表装
- ▶ テープの全面や上下分割面に色付文字を描画。0.5mm単位で文字位置の移動可能
文字の種類は、色付き文字、縁付き文字(白抜き文字等)、影付き文字(浮上)
- ▶ 設定ツール・パターン色編集ツールをドラッグして自由移動可能

末ページにデザインテープのサンプル画像掲載



1) インストール&アンインストール

■インストール

ソフトを使用するには「Tape.zip」を右クリックして、「すべてを展開」をクリックします。

手順に従って操作し、「Tape」フォルダー内の「Tape.exe」をダブルクリックしてください。

「Tape」フォルダー内のファイルを移動したり、削除しないで下さい。

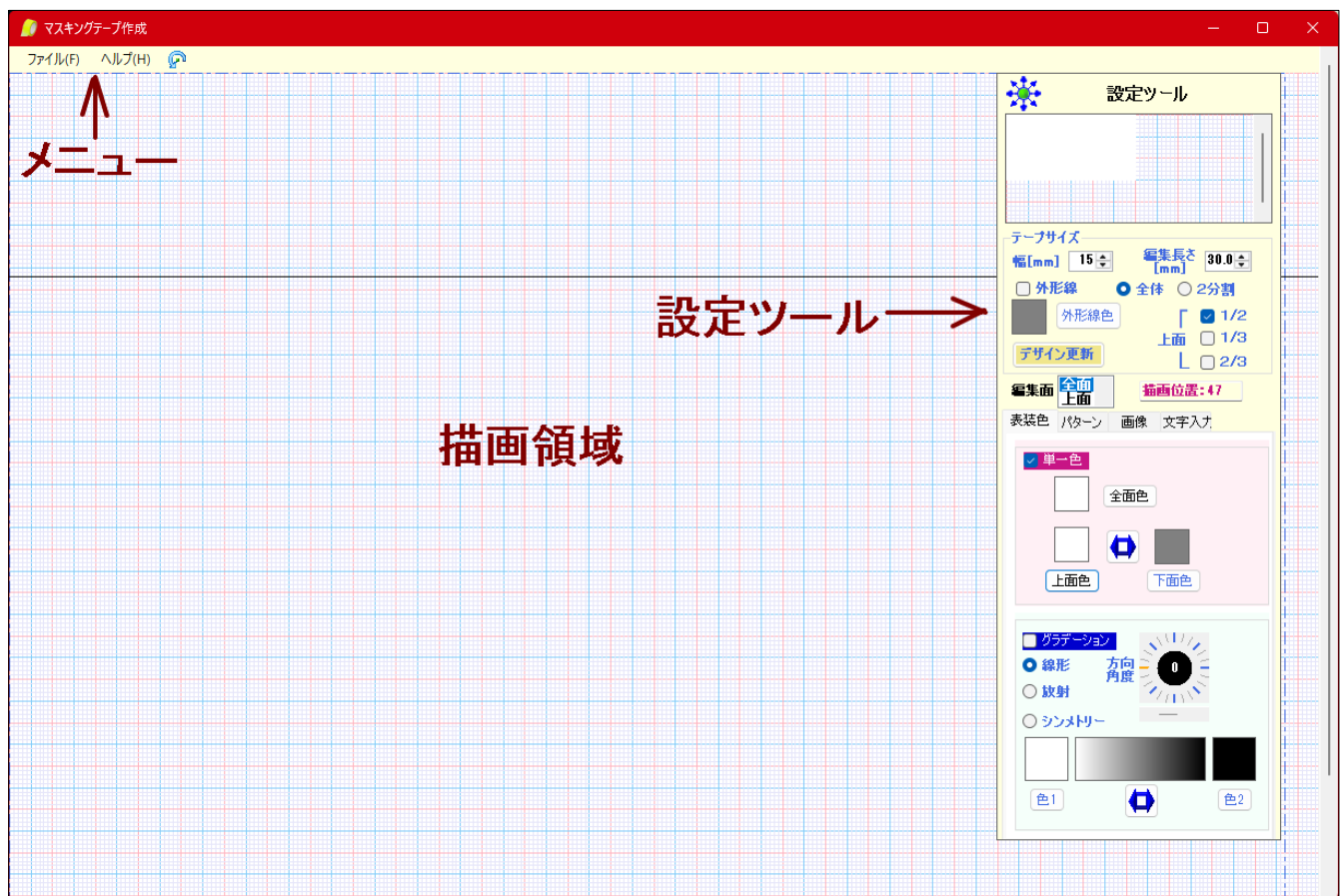
■アンインストール(パソコンからソフトを削除)


ソフトをアンインストールするには、「Tape.zip」「Tape」フォルダーを削除してください。

2) ソフトの使用方法

■操作画面の説明

「Tape」フォルダー内の「Tape.exe」をダブルクリックすると、下記画面が表示されます。



- 最初のマスキングテープサイズは、幅15mm×編集長さ30mmです。
- 画面上の「メニュー」は、デザインしたマスキングテープの画像を保存したり、印刷する設定があります。
- 画面右の「設定ツール」のパネル上部は、マスキングテープの設定を変更する数値入力や編集ボタン、プレビュー窓などがあります。
- 設定ツール下は、マスキングテープの各面の表装色や、文字入力を設定します。
- 設定ツール最上部の  「設定ツール移動マーク」をドラッグすると設定ツールを画面内自由に移動できます。

メニュー

1. ファイル

1-1. 新規

各設定をソフト起動時の状態に初期化します。
最初からやり直したい時に便利です。

1-2. テープ画像開く

保存したマスキングテープの画像を読み込みます。
拡張子は、「.png」です。

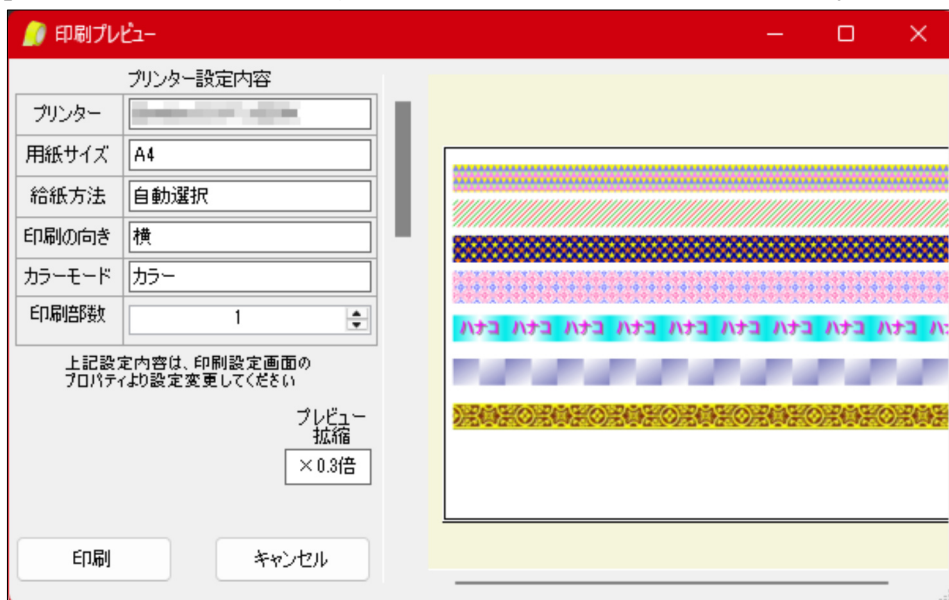
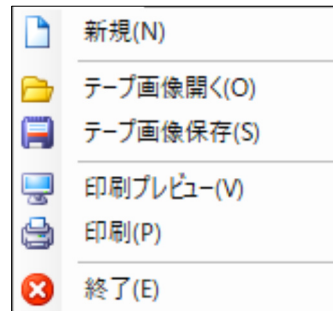
Ver1シリーズで保存したデータは、読み込みできません。

1-3. テープ画像保存

描画領域のマスキングテープ画像を名前を付けて保存します。拡張子は、「.png」です。

1-4. 印刷プレビュー

全体図表示部の左横のバーを上下すると、拡大縮小して見れます。
プリンター設定内容は、現在の設定を表示しています。印刷部数は、変更できます。
その他詳細設定は、「印刷」画面表示のプロパティ(下記参照)から設定してください。



1-5. 印刷

マスキングテープを印刷します。
印刷品質等各種設定は、プロパティボタンをクリックしてプリンター設定してください。
印刷ずれにより、テープ端が切れる場合があります。

1-6. 終了

「マスキングテープ作成」ソフトを終了します。

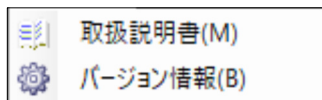
2. ヘルプ

2-1. 取扱説明書

このPDF説明書を表示します。

2-2. バージョン情報

このソフトのバージョン情報を表示します。



3. 元に戻す

描画領域を一つ前の状態に戻します。



マスキングテープの作成操作手順

1) 幅、編集長さの設定



2) 「全体」「2分割」の選択設定



3) 外形線を付ける場合は、チェックマーク、外形線色の設定



4) 色やパターン・模様等を描く「編集面」の選択・確認



5) 選択編集面の「表装色」「パターン」「文字入力」の設定



6) 「デザイン更新」ボタンをクリックして、上部表示窓内のデザイン確認。

不都合有れば、上記「4)」「5)」の繰返し、「6)」で確認



7) 描画領域をクリックして、マスキングテープを作成
黒のカーソル横線の下に作成されます。

2. 表装色（各面共通）

2-1. 単一色塗り

ソフト起動時の全面色、上面色は、白色です。

全面色、上面色、下面色のボタンをクリックすると「色の設定」が表示されます。

「色の設定」の好きな色パネルをクリックして「OK」をクリックします。

「2分割」の場合、上と下で別の色で塗れます。



「デザイン更新」ボタンをクリックします。「描画領域」をクリックします。

2-2. グラデーション塗り

マスキングテープを2色の設定によるグラデーション色で塗ります。

「グラデーション」をクリックして、チェックマークを付けます。

「色1」「色2」ボタンをクリックすると「色の設定」が表示されます。好きな色を選択し「OK」をクリックします。

真中のパネルに、そのグラデーション色が表示されます。



「線形」・・・端～反対側端へのグラデーション

「放射」・・・中央～端へのグラデーション

「シンメトリー」端から中央、中央～端へのグラデーション

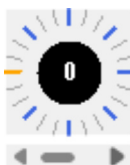
「端から編集長さ」までのグラデーションを、連続ブロックで描画します。

2分割では、各面に違うグラデーションを設定できます。

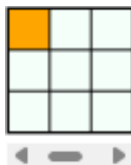
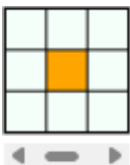
グラデーションの方向角度は、角度を設定して決定します。右記の角度目盛をクリックして角度を選択します。下の◀ ▶ボタンをクリックしてもOKです。



線形



放射



シンメトリー



色1と色2を入替え



線形 2分割
1/2



上面グラデーション



線形 270°

下面グラデーション



線形 90°

「デザイン更新」ボタンをクリックします。「描画領域」をクリックします。

3. パターン塗り

81種類のパターン(ハッチ、日本伝統、その他)で模様を描きます。

「ハッチパターン・模様」をクリックしてチェックマークを付けます。

パターン種類タブをクリックします。(3種類)パターンや模様をクリックして、選択します。

パターンの色は、「背景色」「前景色」のボタンをクリックし「色の設定」で設定します。

サイズの左右ボタンでパターンの大きさを変更できます。

あまり大きくすると、ジャギー(ギザギザ)が目立ちます。

「左回転」でパターンの傾き角度を入力します。(0~90°)

テープが2分割の場合、編集面を選択して、その面のパターンを設定します。

上面下面それぞれに違う種類のパターンを設定できます。

多色刷りのパターンの作成方法

「色編集」ボタンをクリックすると、下記の

「パターン色編集ツール」が表示されます。

「色編集領域」に現在選択中のパターン・模様が表示されています。

「塗色」ボタンをクリックして、変更する色を設定します。

「ペイント」

ボタンをクリックして、「色編集領域」の変更したい箇所をクリックします。

「前に戻る」

ボタンをクリックすると変更前に戻すことができます。

「O.K」ボタンをクリックすると「パターン色編集ツール」を閉じます。

「直線」

ボタンをクリックして、「色編集領域」の線を引きたい最初の位置をクリックします。オレンジのガイド線が表示されるので、最終点の位置をクリックします。主に、線を足したい場合、ペイントの境界線を引きたい場合に利用します。

注意事項

ペイントで、細い線や、点の箇所の色変更は、難しいです。十字カーソルの現在位置が右側に表示されます。参考にしてください。

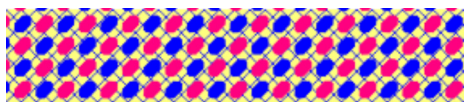
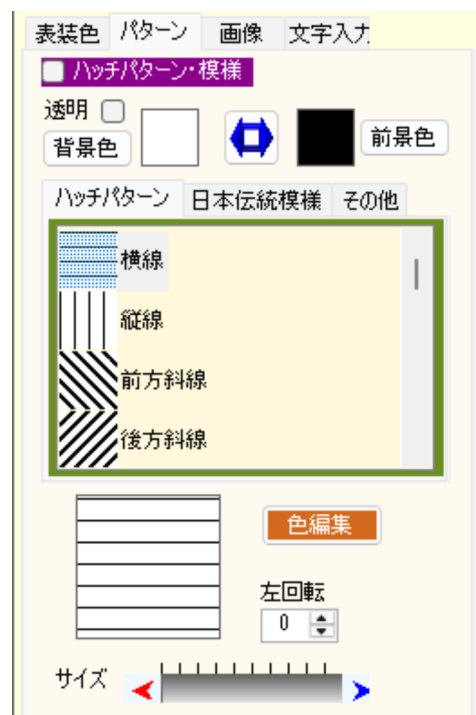
「色編集領域」は、元のパターン・模様を拡大しています。

「ペイント」「直線」は、一度描くと、ボタン選択がリセットされます。

続けて編集する場合は、もう一度ボタンをクリックする必要があります。

「透明」をクリックすると、背景色を透明にできます。パターンの重ね書きができます。

「デザイン更新」ボタンをクリックします。「描画領域」をクリックします。



4. 画像(全面のみ)

「画像」のタブをクリックします。

「画像描画」をクリックし、チェックマークを付けます。

画像は、「全体」で設定します。「2分割」に設定できません。

4-1. 画像読込

「画像読込」ボタンをクリックします。

「開く」画面(下記)が表示されます。

使用できる画像の種類はBMP、JPEG、GIF、PNG、TIFF、WMF、EMFです。

目的のファイルを選択して、「開く」ボタンをクリックします。

「画像イメージ」に目的のファイルの画像が表示されます。

縦横画像比率は、元の画像と同じです。「編集長さ」は、幅により自動で設定されます。

「デザイン更新」ボタンをクリックします。「描画領域」をクリックします。

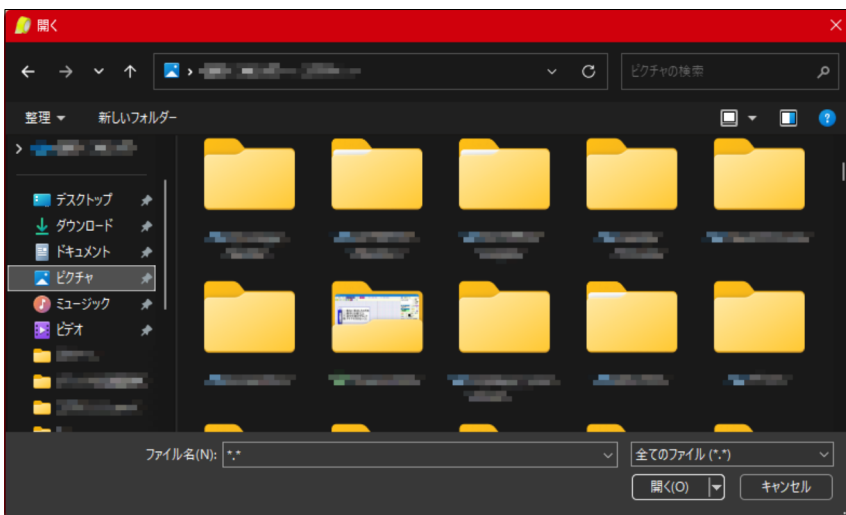
マスキングテープに、目的のファイルの画像が連続で描かれます。

4-2. 画像回転

画像を回転させる時には「画像回転」の回転したい方向矢印をクリックします。

「普通」→回転なし、「左向」→左90°回転です。

「デザイン更新」ボタンをクリックします。「描画領域」をクリックします。



4. 文字入力

マスキングテープに単色文字、影付文字、縁付文字を設定できます。全面对象で描きます。単色、影付、縁付の複合も設定できます。

面の文字描画したい場合は、「文字描画」をクリックし、チェックマークを付けます。

文字描画したくない場合は、「文字描画」をクリックしチェックマークを外します。

「フォント設定」ボタンを押して文字の種類、大きさやを設定します。

ソフト起動時は、「MS UI Gothic」の9ポイントです。

縁付き文字にするときは、太字にした方が見栄えが良いです。

文字は、テープ左上端から描かれます。文字移動の矢印キーで、上下左右移動できます。

4-1. 文字入力

「文字入力欄」に描きたい文字を入力します。

「デザイン更新」ボタンをクリックすると、文字の状態が確認できます。

下の表示窓で、編集長さに対しての文字状態を確認できます。

文字がはみ出る場合、「編集長さ」を大きくして調節して下さい。

4-2. 縁付文字

「縁付」をクリックして、チェックマークを付けます。

「縁色」をクリックして、縁色を決定します。

「デザイン更新」ボタンをクリックすると、文字の状態が確認できます。

縁色を黒、文字色を白にすると、白抜き文字に設定できます。

4-3. 影付文字

「影付」をクリックして、チェックマークを付けます。

「影色」をクリックして影色を決定します。

「デザイン更新」ボタンをクリックすると、文字の状態が確認できます。

「デザイン更新」ボタンをクリックします。「描画領域」をクリックします。

4-4. 文字移動

矢印➡キーをクリックすると、文字がその方向に

0.5mm単位で位置移動できます。真中の●キーを

クリックすると、元の左上に戻ります。

「デザイン更新」ボタンをクリックします。



5. 作者からのお願い&注意事項

- ▶ 印刷したシール用紙の上に透明シールを貼付けた方が良いです。(湿気、水気防止)
- ▶ マスキングテープは、経年劣化で剥がれたり、変色する可能性があります。
- ▶ CDや各種カードには絶対に貼り付けないでください。使用不能になったり、読込む装置が故障します。
- ▶ 火気の近くに貼付けないでください。火災の原因になります。
- ▶ 白木や塗装面に貼付けないでください。貼付け面が変色します。
- ▶ 食品や衛生用品に貼付けないでください。
- ▶ マスキングテープを貼付けて、イタズラや、不正行為をしないでください。

カッターやはさみでケガをしないように十分注意してください。

- このソフトは、フリーソフトウェアです。
- 著作権は、私(HotCakeSoft)にあります。
- コピーは自由ですが、大量配布や雑誌での配布の場合、私の許可が必要です。
- 改変や一部のコピーをしないでください。
- このソフトウェアをパーソナルコンピューターへのインストールやその後、使用することによって生じるいかなる損害、障害、事故に対して私は、責任を負いません。

Copyright © 2025/10 著作者：HotCakeSoft

Ver1.0.0.0 取合えず完成&公開

Ver1.1.0.3 パターン塗りに日本伝統模様追加、全ての各パターンは、拡張ができます。
パターンの形を見直し、整理
不具合修正

Ver1.2.0.5 パターン3種類分け、ハッチパターン・日本伝統模様・その他(♡、★等)
パターンの形を見直し、整理
パターンを左90°まで回転できるようにした。0、15、30、45、60、75、90°
(90°に回転すると、縦書きパターンが横書きパターンになります。)
不具合修正

Ver1.2.0.6 画像読み込みで、画像の縦横比に合わせて、編集長さを自動設定できるようにした。
画像の右回転、上下反転削除。通常、左回転のみに変更

Ver1.2.0.7 データーファイル読み込み時のフォント設定不具合修正

Ver2.0.0.0 オールリニューアル 多色刷りパターン・模様を描ける。グラデーション方向角度の詳細設定、グラデーション・シンメトリー追加、前に戻る(undo)追加

Ver2.0.0.1 ペイント不具合修正

マスキングテープサンプル画像

